各 位

会 社 名 ヤマト インターナショナル株式会社 代表 者名 取 締 役 社 長 盤 若 智 基 (コード番号 8127 東証第一部) 問合 せ 先 常務執行役員 I R経営企画室長 川島 祐二 TEL (03) 5493-5629

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年10月15日に公表した業績予想を下記の通り上方修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

●業績予想の修正について

2022年8月期第2四半期累計期間連結業績予想数値の修正(2021年9月1日~2022年2月28日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 10,350	百万円 70	百万円 190	百万円 120	円 銭 5.84
今 回 修 正 予 想 (B)	9, 980	70	320	250	12. 17
増 減 額 (B - A)	△370	0	130	130	
増 減 率 (%)	△3. 6	0.0	68. 4	108. 3	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2021 年8月期第2四半期)	7, 408	△66	82	51	2. 51

2022年8月期通期連結業績予想数値の修正(2021年9月1日~2022年8月31日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 19,800	百万円 100	百万円 250	百万円 150	円 銭 7.30
今 回 修 正 予 想 (B)	19, 430	100	380	280	13. 63
増 減 額 (B - A)	△370	0	130	130	
増 減 率 (%)	△1.9	0.0	52. 0	86. 7	
(ご参考)前期実績(2021年8月期)	13, 691	△364	92	30	1. 49

2022年8月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(2021年9月1日~2022年2月28日)

	売 上 高	経 常 利 益	四半期純利益	1 株 当 た り 四 半 期 純 利 益
前回発表予想(A)	百万円 10,350	百万円 190	百万円 130	円 銭 6.33
今 回 修 正 予 想 (B)	9, 980	320	260	12.65
増 減 額 (B - A)	△370	130	130	
増 減 率 (%)	△3. 6	68. 4	100.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2021 年8月期第2四半期)	7, 408	57	36	1. 79

2022年8月期通期個別業績予想数値の修正(2021年9月1日~2022年8月31日)

1 0 /1 /91 (E / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 /	1997 IE 19 19 11 (10 11 1	1 0 / 1 1 1 1000	0/101 [
	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 た り 当 期 純 利 益
前回発表予想(A)	百万円 19,800	百万円 230	百万円 150	円 銭 7.30
今 回 修 正 予 想 (B)	19, 430	360	280	13.63
増 減 額 (B - A)	△370	130	130	
増 減 率 (%)	△1.9	56. 5	86. 7	
(ご参考)前期実績(2021年8月期)	13, 691	27	△10	△0. 53

修正の理由

1. 連結業績

当第2四半期連結累計期間につきましては、新型コロナウイルス感染症の再拡大に伴いまん延防止等重点措置が適用されるなど人々の外出自粛等の影響を受け、特に2月は来店客数が減少し厳しい市場環境となりました。これに伴い若干売上予想を下げたものの、販管費及び値引き販売の抑制等により、営業利益は当初の予想数値を確保できる見込みとなりました。また、雇用調整助成金等の営業外収益を計上し、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は当初の予想数値を大きく上回る見込みとなりました。

通期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスの変異株の感染状況やロシアによるウクライナ侵攻が世界経済に与える影響など先行き不透明な状況であり、当社の業績に与える影響等の予測も困難ではありますが、現時点においては、第3・4四半期を2021年10月15日公表の予想数値に据え置いた計画としております。

修正が必要な事象が生じた際には速やかに開示いたします。

2. 個別業績

当第2四半期累計期間及び通期の個別業績予想につきましては、連結業績と同様の状況により、経 常利益、当期純利益において当初の予想数値を大きく上回る見込みであります。

※なお、配当予想の修正はありません。

(注)本資料に記載されている修正予想の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により異なる可能性があります。

以上